

Ⅰ－3－（１）若者の人材確保「ふるさとハローワークにおける若者の正規雇用者の割合」の変更

【従前のKPI設定】 平成22年度から平成26年度におけるつくば市ふるさとハローワークにおける若者の正規雇用者の平均割合が43.5%であり、この5年間で最大割合を示した平成23年度の47.0%を上回る50.0%を目指す。

【変更理由】 これまでの算出式である $\frac{\text{（若者の正規雇用採用者数）}}{\text{（全年代の正規雇用採用者数）}}$ は、正規雇用の年代構成比率を表すものであり、若者が安定した正規雇用につながっているかを判断する数字としては最適ではないため、今後は、 $\frac{\text{（若者の正規雇用採用者数）}}{\text{（若者の正規雇用採用者数+非正規雇用者数）}}$ と変更する。

※各項目の水準は概ね変更前のものを維持

【変更後】	【変更前】
【従前値】 69.5%（H22～26年度）	【従前値】 43.5%（H22～26年度）
【直近値】 69.7%（H30年度・推計値）	【直近値】 40.2%（H29年度・確定値）
【最終目標値】 70.0%（H31年度）	【最終目標値】 50.0%（H31年度）

Ⅰ－3－（２）女性の活躍支援「つくば市ふるさとハローワークにおける女性就業者求職者が就職できた割合」の変更

【従前のKPI設定】 平成22年度から平成26年度におけるつくば市ふるさとハローワークにおける全就職者に対して、女性の正規・パート雇用者数の平均割合が60.9%である。また、女性の就職者数を増加させるため、平成26年10月に交通ネットワーク網が充実した市中心部（つくば市吾妻）にふるさとハローワークを移転した効果・利便性を最大限に活用し、女性の雇用者数割合65.0%を目指す。

【変更理由】 これまでの算出式である $\frac{\text{（女性の採用人数）}}{\text{（男性+女性の採用人数）}}$ は、採用者の男女比率を表すものであり、就職を望む女性が雇用につながっているかを判断する数字としては最適ではないため、今後は、 $\frac{\text{（女性の採用人数）}}{\text{（就職先を紹介した女性の人数）}}$ と変更する。

※各項目の水準は概ね変更前のものを維持

【変更後】	【変更前】
【従前値】 20.8%（H22～26年度）	【従前値】 60.9%（H22～26年度）
【直近値】 27.5%（H30年度・推計値）	【直近値】 68.6%（H29年度・確定値）
【最終目標値】 30.0%（H31年度）	【最終目標値】 65.0%（H31年度）